



Y ICHITOKU

川越市立特別支援学校 学校だより

令和8年5月7日発行 第2号

学校教育目標『ひとりだちする生徒』

TEL049-222-2753 Fax049-229-1231

市特らしい学習が本格的に始まっています

校長 遠山 知子

The road to hitoridachi

4月30日、一年生が「職業（作業）」に合流しました。

テキパキと動く2、3年生の職業の授業を見学したり、作業服に着替えて働くために必要な身だしなみを学んだり、事前の学習を積み重ねて、その日を迎えました。緊張しながらも先輩たちの作業についていこうとする姿が印象的でした。

5月は「職業（余暇）」の授業も始まります。先日、相談支援センターの方に、「就労する前に身に付けておくといけないこと」をお聞きしたところ『ストレスコントロール』だと教えていただきました。職場で悩むことがあったときに、ストレスを解消する余暇、レクリエーションが大切であるというお話でした。

「職業（作業）」と「職業（余暇）」は、「ひとりだち」のための市特の特色ある教育活動です。一生懸命働くだけでなく、好きなことや楽しいことにも打ち込めるよう支援してまいります。



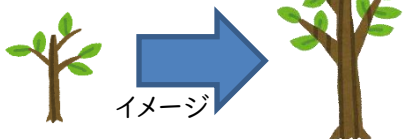
大型連休明け、心と身体のコンディションは一人ひとり異なることと思います。保護者の皆様との連携を密に取り、情報を共有しながら個々の生徒に寄り添った指導、支援をして参ります。今月は個人面談で直接お話できる機会があります。何か気になることがありましたら遠慮なくご相談ください。今月もどうぞよろしく願いいたします。

今月の校長講話朝会「ひとりだちへの道」

本年度の合言葉「ふやす・かためる・つなぐ」

今月の目標は「ふやす」

- すきなこと
- できること
- やりたいこと
- がんばること



そのための重点

- ① あいさつ
- ② 対話
- ③ 今よりも少し長い集中

職業（余暇）とは

自分自身の健康管理や仕事以外の時間「余暇」の過ごし方を学ぶ授業です。本校では、「運動」「情報」「ものづくり」「表現」の4つのグループに分かれて週1回程度の「余暇」を楽しみます。校内での余暇以外にも、公共機関等で行っている講座やスポーツなどにも参加できるように声掛けをするなど、社会と関わる機会を作るようにしていきます。